

認知症の方が 見ている世界とは？

介護老人保健施設

四季の里

地域貢献活動

2023

認知症=記憶の病気？

認知症の本質

「わかること（認識）」

と

「知っていること（知識）」

の

ミスマッチ（差異）が起こっている！

**我々は、
五感で得た情報を元に、
頭の中の記憶と統合して判断し、
行動を起こす。**



**認知症の方は、
この一連の流れがうまくいかず、
物事を正しく認識することが苦手。**

何でできないの？

何かがおかしい

認知症は、
ご本人にとっては、
不安との絶え間ない戦いである。

何かを
忘れている？

自分じゃない
みたい

症状悪化のステップ

不安 「記憶が苦手になる」 「何かおかしい」

安

不安

「周囲の人に不安を理解してもらえない」

満

不信

「周囲の人が信じられない」

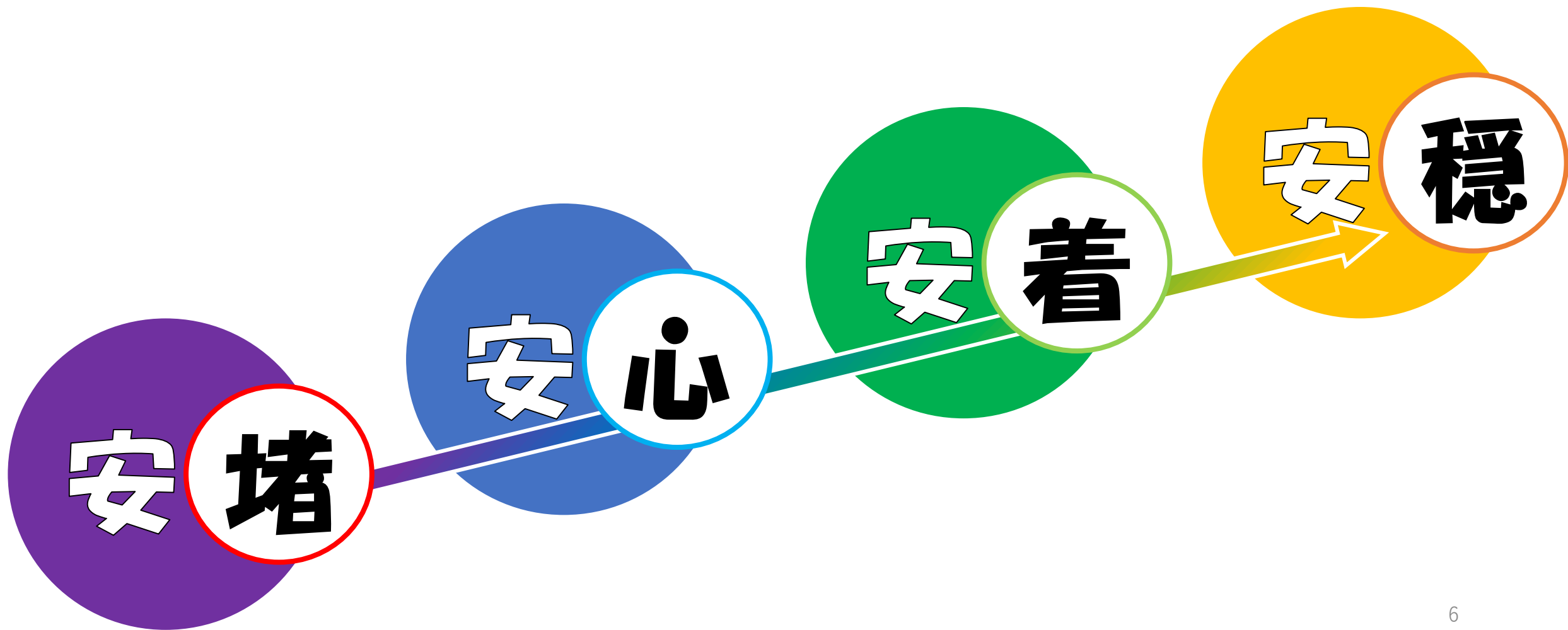
不信

不安

「介護への抵抗や
暴言・暴力」

不安

症状改善へのステップ



事例1：お風呂に入りたくない

事例2： 何度も同じことを聞く

事例3：相手の話が理解できない

認知症は今よりももっと身近な話題となり、
認知症の方と接することも**今後増えていく**！

不安や孤独に苦しむ認知症の当事者の方にとって、
共に寄り添い、必要な時に手を差し伸べてくれる人がいることが、
どれほど心強いことか！



認知症の方にとって**安心**となり、**安穩の生活を送る**ことへと繋がっていきけるのではないか。